

公開シンポジウム

日時:令和元年**12月13日**(金) 15:00~16:30

場所:第2講義棟4階 7404教室(AVホール)

テーマ:「映像ドキュメンタリーの世界」

■趣旨説明

テレビなどの映像メディアで、社会や世相を記録したり人物の生き様を描写したりするドキュメンタリーは、どのようにして制作されているのか。長年、日本の映像ドキュメンタリー作品の第一線で活躍されてきた橋本佳子氏に、自身の足跡を踏まえながら、制作現場の実情や課題を報告していただき、さらに若い世代への期待や展望についても、本研究所のパネリストとともに議論したい。

■基調講演 **橋本 佳子氏**

はしもと よしこ
ドキュメンタリージャパン プロデューサー

プロフィール

1981年ドキュメンタリージャパン創立に参加、代表取締役を務める。放送文化基金個人賞、ATP 個人特別賞、日本女性放送者懇談会放送ウーマン賞を受賞。テレビ番組の受賞作品は、芸術祭、放送文化基金、ギャラクシー、民放祭、ATP 賞など多数。2018年に自由な表現のための多目的スペース「シネマハウス大塚」を東京都豊島区にオープンし、スーパーバイザーを務める。最近作、『いしぶみ』(16/是枝裕和監督)、『Ryuichi Sakamoto: CODA』(17/スティーブン・ノムラ・シブル監督/ヴェネチア国際映画祭正式招待作品/文化庁映画賞)、『沖縄スパイ戦史』(17/三上智恵監督/文化庁映画賞/キネマ旬報文化映画1位)など。



パネリスト

文化情報学研究所所長
メディア情報学部

いまむら よういち
今村 庸一 教授



メディア情報学部

いしかわ しげかず
石川 賀一 講師

メディア情報学部

みずぬま ゆひろ
水沼 友宏 助教

交通アクセス: 西武池袋線 元加治駅 →無料スクールバス(約5分)
西武池袋線 飯能駅南口 →無料スクールバス(約7分)
JR 八高線 金子駅 →無料スクールバス(約8分)
(バスダイヤは本学ウェブサイト <https://www.surugadai.ac.jp/>からご確認いただけます)

お問い合わせ:駿河台大学 学務部教務課

〒357-8555 埼玉県飯能市阿須 698

TEL: 042-972-1110

